

# 特別展 金のすず

— 10th Anniversary —

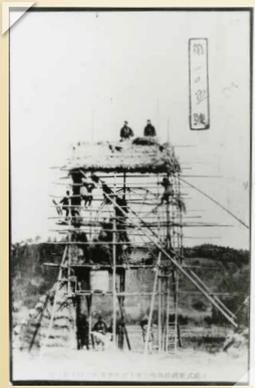


重要文化財「上総木更津金鈴塚古墳出土品」 金鈴

## ●主な展示資料



回顧昭和廿年(木更津高等女学校生徒作品)



古写真(上総掘り高足場)



金銅荘双龍環頭大刀復元品  
金銅荘単龍環頭大刀復元品  
金銅荘獅喙環頭大刀復元品  
金銅荘頭椎大刀復元品

木更津市郷土博物館金のすずは、平成20年10月1日に開館し、本年で10周年を迎えました。この間、郷土を知るための基礎となる資料の収集・保管・管理・常設展示といった日常業務、特別展の開催、学校の受け入れや講座をはじめとする教育普及事業など、様々な活動をしてきました。これらの活動には、市民をはじめボランティアや友の会などの参加・協力をいただいております。

本展は、来館者から寄せられたアンケートの集計結果や問い合わせで、「過去の展覧会の作品をもう一度見たい」「より詳しく展示について知りたい。」との声にできるだけ応えよう、また、この10年間に収集された資料を紹介する内容となっております。博物館10年間のあゆみ、皆様ぜひご覧ください。



重要文化財  
「上総木更津金鈴塚古墳出土品」  
双龍式環頭大刀柄頭



山海見立相撲「上総木更津」初代広重



不二三十六景「上総木更津海上」初代広重

## ●見どころ

### ①博物館10年の軌跡

ポスターやチラシ、写真でふりかえる開館10年のあゆみ

### ②金鈴塚古墳の模型

昭和25年7月、第2次発掘調査の情景を表現した墳形模型と博物館では展示できない石室の模型を製作し、本展にて初めてお披露目します。

### ③リクエスト展と新収蔵コレクション

アンケートに基づき、リクエストが多かった関連資料を可能な限り組み込んだ展示を企画。また近年寄贈された江戸期の風俗図屏風等を初公開します。

### ④学芸員おすすめの1点

当館学芸員が選ぶ「とっておき」の1点を紹介します。

## 講演会 ▶ 演題 「倭王と木更津」

金鈴塚古墳を中心とする浜長須賀古墳群や祇園大塚山古墳などを取り上げながら、古墳時代における木更津の様子について講演いただきます。

▶ 講師 上野 祥史 氏

(国立歴史民俗博物館 研究部考古研究系 准教授)

▶ 日時 平成31年1月19日(土)午後1時30分から3時30分(受付 12:30~)

▶ 会場 ロイヤルヒルズ木更津ビューホテル  
(木更津市太田二丁目2番1号)

▶ 申込 12月1日(土)から電話または窓口にて受付

▶ 定員 200名(先着順)

## ギャラリートークのご案内

学芸員による展示解説を実施します。展示室で作品に囲まれながら、本展の見どころについて紹介いたします。

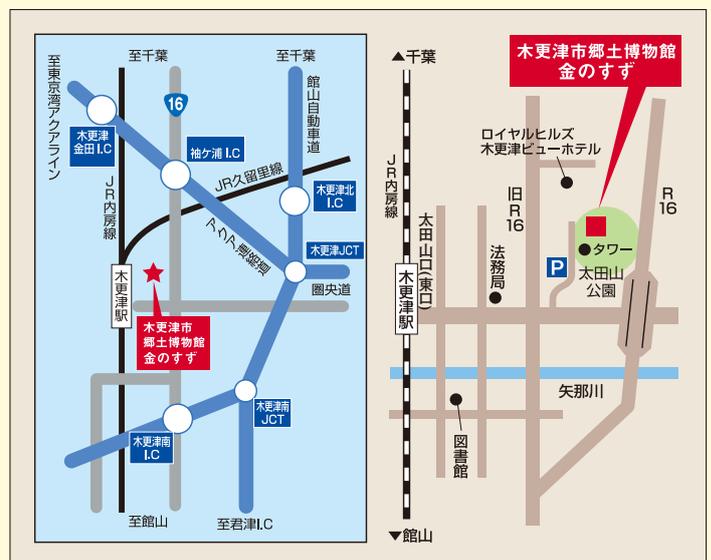
平成31年 1月26日、2月9日、3月9日

11:00~11:30 (いずれも土曜日)

※事前申込み不要、参加無料[別途要入館料]/約30分

- 観覧料/一般 300円、大学・高校生 150円
- 65歳以上、中学生以下、障がい者とその付添者1名 無料
- 団体(20名以上)割引あり(一般240円、大学・高校生120円)

## 交通案内



- JR木更津駅 太田山口(東口)から徒歩20分
- 東京湾アクアライン 袖ヶ浦ICから車で15分
- 館山自動車道 木更津南ICから車で10分  
木更津北ICから車で15分